

大丸地区

令和3年9月3日 (大丸地区会館)

No.	質問内容	回答
1	子どものワクチン接種の進捗状況について教えて欲しい。	ワクチン接種の優先順位については、当初、感染しやすく、重症化しやすいとされていた高齢者を最優先とし、順次、年齢の引き下げを行ってきた。 現在は集団接種会場にも余裕があるため、12歳以上の子どもについても、他の希望者同様、空きのある施設を予約をしていただき、接種をお願いしている。今後は、接種の進み具合に応じて、対応を検討していく。 小学生は原則、保護者同伴、中学生は親の同意書があれば保護者の同伴は不要としている。
2	大丸都営団地跡地の活用方法が決定していないと聞いているため、大人数（大丸の人口の3分の1以上）が避難できる施設の建設を検討して欲しい。	震災時と水害時では避難の仕方は異なる。 震災時には、突発的に災害が起こり、準備等ができないため、近隣の場所へ非難することが想定される。このため、小学校区ごとに避難所を設けることとしている。 水害時に、浸水が想定される場所へ避難所はつくることができない。また、水害時は天気予報等にて事前に避難するタイミングが分かる。移動が可能うちに、車などを利用し、平尾や若葉台等の遠方に避難していただく。避難先の車の駐車場は、学校のグラウンドを利用できるようにしている。 車がない方については、昨年度市内のバスのリース会社と協定を締結し、災害時はドライバー付きでバスを走らせることが可能となったため、それを利用して、溢れてしまった避難所から別の避難所へ移送する。
3	(仮称) 稲城市新電力会社について教えて欲しい。	自治体が出資する地域新電力事業を行う会社を自治体新電力会社と呼び、全国に既に50社程の先行事例がある。それをこの1年をかけて、検証していく。